令和７年度
岡山県スポーツ推進委員協議会
第２回理事会

日　時：令和８年２月２６日（木）
場　所：県庁９階大会議室
理事会：１５：３０～１７：００

１　開　　会

２　あいさつ

３　議　　題
第１号議案　令和７年度事業報告（案）について
第２号議案　令和７年度補正予算（案）について
第３号議案　令和８年度事業計画（案）について
第４号議案　令和８年度収支予算（案）について
第５号議案　令和８年度岡山県生涯スポーツ研究大会兼岡山県スポーツ推進委員研修会（案）について

４　そ の 他（報告・連絡事項）
（１）岡山県スポーツ推進委員協議会会報（５９号）について
（２）岡山県スポーツ推進委員初任者研修会について
（３）その他
・各種大会予定について
・役員改選について

５　閉　　会

令和7年度岡山県スポーツ推進委員協議会役員

	氏　　名	所属市町村	支部等
会　長	赤木　弘蔵	新見市	備　北
副会長	出原　　稔	岡山市	備　前
〃	桝田　利晃	井原市	備　南
〃	信谷　昌吾	新見市	備　北
〃	江原　圭祐	津山市	美　作
〃	岡﨑眞公子	赤磐市	組織活性化部会
理事長	長尾　政則	真庭市	美　作
副理事長	大﨑　一郎	吉備中央町	備　前
常任理事	小林　義和	岡山市	備　前
〃	向井　　彰	倉敷市	備　南
〃	黒田　眞路	新庄村	組織活性化部会
理　事	妹尾　　力	岡山市	備　前
〃	荻野　百合子	〃	〃
〃	大内　マリ子	〃	〃
〃	杉山　幸治	玉野市	〃
〃	大饗　久純	備前市	〃
〃	島村　靖彦	瀬戸内市	〃
〃	大崎　陽二	赤磐市	〃
〃	内田　　譲	和気町	〃
〃	谷田　浩史	倉敷市	備　南
〃	荒川　周一郎	〃	〃
〃	高橋　　暁	笠岡市	〃
〃	中村　信一	井原市	〃
〃	風早　秀義	総社市	〃
〃	佐藤美佐江	〃	〃
〃	髙島　建身	浅口市	〃
〃	松本　　武	早島町	〃
〃	佐藤　義城	里庄町	〃
〃	小林　培夫	高梁市	備　北
〃	川上　敏代	高梁市	〃
〃	西村　俊一	新見市	〃
〃	服部　康正	津山市	美　作
〃	谷口　陽子	〃	〃
〃	三村　公一	真庭市	〃
〃	森　　正彦	美作市	〃
〃	宗森　祐二	鏡野町	〃
〃	高山　恭子	勝央町	〃
〃	岡　　秀樹	奈義町	〃
〃	渡部　徳真	西粟倉村	〃
〃	光元　一郎	久米南町	〃
〃	黒木　慎一郎	美咲町	〃
〃	平田久実子	高梁市	組織活性化部会
〃	松本　綾子	ー	スポーツ振興課
監　事	関野　雅夫	岡山市	備　前
〃	大森　静夫	矢掛町	備　南

（順不同・敬称略）

常任理事

令和7年度組織活性化部員

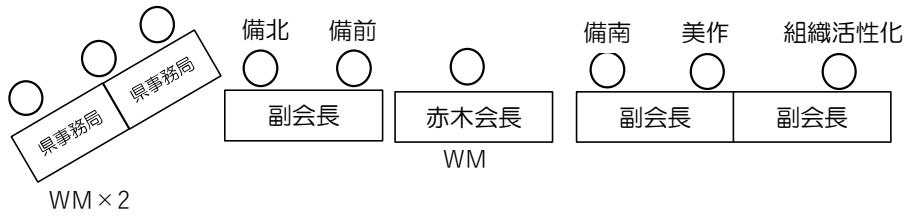
役職名	氏　　名	所属市町村	支　部
部　長	黒田　眞路	新庄村	美　作
副部長	岡﨑眞公子	赤磐市	備　前
〃	平田久実子	高梁市	備　北
部　員	椋代　　弘	岡山市	備　前
〃	白井　福美	玉野市	〃
〃	藤原　博文	瀬戸内市	〃
〃	河内　留美子	吉備中央町	〃
〃	岡村登志男	倉敷市	備　南
〃	妹尾　曜子	井原市	〃
〃	妹尾　康代	浅口市	〃
〃	小野　妙子	里庄町	〃
〃	五百蔵　　実	高梁市	備　北
〃	清本　喜子	新見市	〃
〃	眞賀里　京子	新見市	〃
〃	服部　康正	津山市	美作
〃	前田　江美	真庭市	〃
〃	半田　智子	〃	〃
〃	橋本　峰子	美作市	〃
〃	篠原　裕和	美咲町	〃

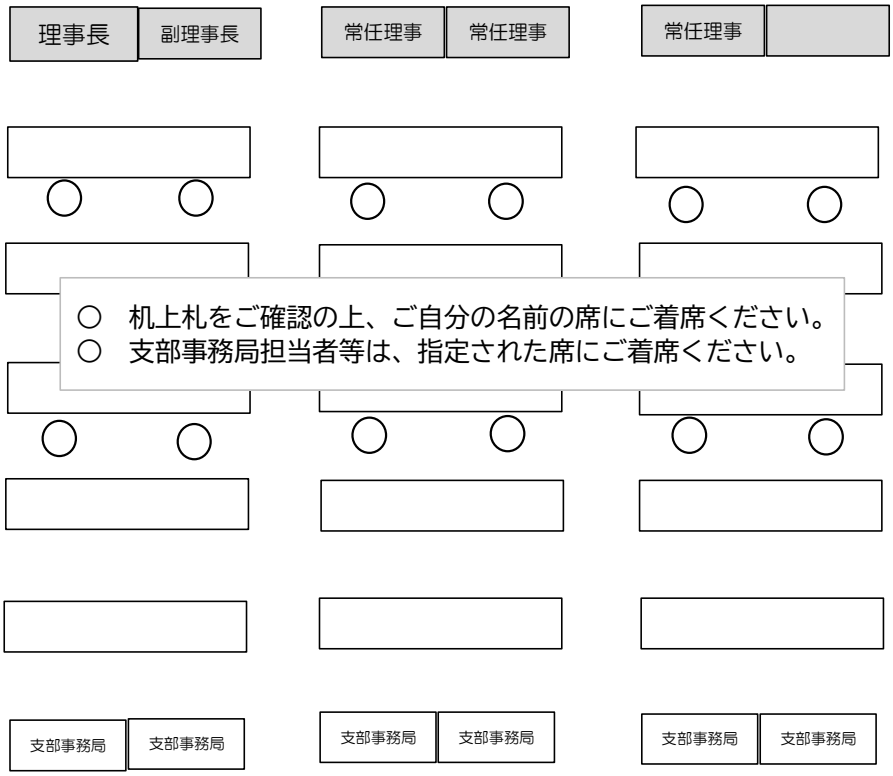
（順不同・敬称略）

令和７年度岡山県スポーツ推進委員協議会

第２回理事会　配席表

県庁９階大会議室





令和7年度　事業計画（案）

事　業　名		期　日	場　所	備　考
常任理事会		5月23日（金）	ピュアリティまきび	
		R8. 2月下旬		
理事会		5月23日（金）	ピュアリティまきび	
		R8. 2月下旬		
組織活性化部会		4月25日（金）	ピュアリティまきび	
		R8. 1月中～下旬		
中国地区スポーツ推進委員協議会会長会		4月11日(金)	ピュアリティまきび	
		6月28日（土）	倉敷市民会館	
中国地区スポーツ推進委員協議会理事会		4月11日(金)	ピュアリティまきび	
中国地区スポーツ推進委員女性委員会				
令和7年度中国地区スポーツ推進委員研修会		6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	
(公社)全国スポーツ推進委員連合理事会・総会		5月16日（金）	東京都	
		6月13日(金)	東京都	
		R8. 3月上旬	東京都	
令和7年度岡山県スポーツ推進委員初任者研修会				
令和7年度岡山県スポーツ推進委員研修会		6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	中国研修と兼ねる
支部研修会	備前支部	未定	備前市	未定
		12月13日（土）	未定	スキルアップの会研修会
	備南支部	6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	中国研修と兼ねる
	備北支部	12月上旬	高梁市	未定
	美作支部	11月30日（日）	津山市（東体育館）	ユニバーサルスポーツ（予定）
第66回全国スポーツ推進委員研究協議会		11月13日（木） ～14日（金）	長野県長野市	
生涯スポーツ・体力つくり全国会議2026		R8. 2月10日（火）	栃木県（予定）	備北支部1名
スポーツ推進委員リーダー養成講習会		R8. 2月28日（土）	東京都	備北支部2名
会報発行（58号）		4月		1，100部

R7.2.26時点

令和7年度　事業報告（案）

事　業　名		期　日	場　所	備　考
常任理事会		5月23日（金）	ピュアリティまきび	11名出席
		R8. 2月26日（木）	県庁：環境文化部会議室	
理事会		5月23日（金）	ピュアリティまきび	37名出席
		R8. 2月26日（木）	県庁：9階大会議室	
組織活性化部会		4月25日（金）	ピュアリティまきび	14名出席
		R8. 1月23日（金）	県庁：環境文化部会議室	11名出席
中国地区スポーツ推進委員協議会会長会		4月11日(金)	ピュアリティまきび	赤木会長参加
		6月28日（土）	倉敷市民会館	赤木会長参加
中国地区スポーツ推進委員協議会理事会		4月11日(金)	ピュアリティまきび	赤木会長他参加
中国地区スポーツ推進委員女性委員会				
令和7年度中国地区スポーツ推進委員研修会		6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	赤木会長他参加
(公社)全国スポーツ推進委員連合理事会・総会		5月16日（金）	東京都	赤木会長参加
		6月13日(金)	東京都	赤木会長参加
		R8. 3月上旬	東京都	赤木会長参加予定
令和7年度岡山県スポーツ推進委員初任者研修会				
令和7年度岡山県スポーツ推進委員研修会		6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	中国研修と兼ねる
支部研修会	備前支部	11月22日（土）	備前市 （備前市チオビタ運動公園体育館）	ストレッチ・ダンス 67名参加
		12月13日（土）	赤磐市 （山陽ふれあい公園総合体育館）	【スキルアップの会研修会】 インドアクップ、フロッカー　49名参加
	備南支部	6月28日（土） ～29日（日）	倉敷市民会館他	中国研修と兼ねる 参加者延べ約840名
	備北支部	12月6日	高梁市	30名参加 （卓球バレー・ほおるんビンゴ）
	美作支部	11月30日（日）	津山市（東体育館）	内容：ユニバーサルスポーツ 延べ100名参加
第66回全国スポーツ推進委員研究協議会		11月13日（木） ～14日（金）	長野県長野市	赤木会長他参加
生涯スポーツ・体力つくり全国会議2026		R8. 2月10日（火）	栃木県宇都宮市	備北支部 川上さん参加
スポーツ推進委員リーダー養成講習会		R8. 2月28日（土） 3月1日（日）	東京都	大井さん・仲田さん 参加予定
会報発行（58号）		4月		1，100部

第２号議案

R8.2.26時点

令和7年度岡山県スポーツ推進委員協議会収支決算書（**一般会計**）

＜収　入＞

（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	当初予算額	補正見込額	補正後 予算見込額	決算額	差　異	備　　考
1 会費収入	2,192,500	△ 22,500	2,170,000	2,170,000	0	
1 会費収入	2,192,500	△ 22,500	2,170,000	2,170,000	0	
1 県会費収入	1,754,000	△ 18,000	1,736,000	1,736,000	0	@2,000円×868人
2 全国連合個人会員会費収入	438,500	△ 4,500	434,000	434,000	0	@500円×868人
2 雑収入	107,150	3,062	110,212	110,212	0	
1 還付金	87,130	260	87,390	87,390	0	
1 機関誌還付金	59,650	2,480	62,130	62,130	0	「みんなのスポーツ」令和6年度購読(251冊)売り上げの5%
2 ｽﾎﾟｰﾂ推進委員手帳還付金	27,480	△ 2,220	25,260	25,260	0	2025ｽﾎﾟｰﾂ推進委員手帳（423冊)*60円
2 雑収入	20,020	2,802	22,822	22,822	0	
1 県研修会助成		0	0	0	0	中国地区研修と兼ねるため
2 会報広告料	20,000	0	20,000	20,000	0	ｽﾎﾟｰﾂ安全保険(10,000円)、山下体育社(5,000円)、KOHWA印刷(5,000円)
3 県研修会参加費		0	0	0	0	中国地区研修と兼ねるため
4 預金利息等	20	2,802	2,822	2,822	0	利息、旅費戻入
3 前年度繰越収支差額	204,889	0	204,889	204,889	0	
1 前年度繰越収支差額	204,889	0	204,889	204,889	0	
1 前年度繰越収支差額	204,889	0	204,889	204,889	0	
収 入 合 計	2,504,539	△ 19,438	2,485,101	2,485,101	0	

＜支　出＞

（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	当初予算額	補正見込額	補正後 予算見込額	決算見込額	差　異	備　　考
1 事業費	896,130	△ 64,755	831,375	831,375	0	
1 事業費	896,130	△ 64,755	831,375	831,375	0	
1 支部活動助成費	463,100	△ 2,700	460,400	460,400	0	@300円×868人、50,000円×4支部
2 会報印刷費	173,030	0	173,030	173,030	0	会報第58号(1,100部)
3 県研修会	260,000	△ 62,055	197,945	197,945		県表彰、感謝状、メダル・賞状・賞状筒他
4 初任者研修会	0	0	0	0	0	R7は開催なし
2 管理費	838,000	△ 102,107	735,893	735,893	0	
1 旅費	658,000	△ 15,182	642,818	642,818	0	
1 全国ｽﾎﾟｰﾂ推進委員連合関係	178,000	28,140	206,140	206,140	0	全国連合理事会等(東京都)、全国研修会(長野県)
2 中国地区ｽﾎﾟｰﾂ推進委員協議会関係	65,000	13,950	78,950	78,950	0	岡山市、中国地区研修会(倉敷市)
3 理事会	120,000	△ 22,570	97,430	97,430	0	2回
4 常任理事会	50,000	△ 2,990	47,010	47,010	0	2回
5 組織活性化部会	80,000	△ 9,315	70,685	70,685	0	2回
6 生涯ｽﾎﾟｰﾂ・体力つくり全国会議2025	55,000	△ 1,480	53,520	53,520	0	県(備北支部(1名))、参加費2,000円
7 全国連合ﾘｰﾀﾞｰ養成講習会	110,000	△ 20,917	89,083	89,083	0	備北支部2名　@55,000×2人
8 事務局打ち合わせ	0	0	0	0	0	中国地区と兼ねるため
2 会議費	120,000	△ 72,931	47,069	47,069	0	
1 理事会	60,000	△ 40,882	19,118	19,118	0	2回
2 常任理事会	30,000	△ 18,142	11,858	11,858	0	2回
3 組織活性化部会	30,000	△ 13,907	16,093	16,093	0	2回
4 県研修会	0	0	0	0	0	中国地区と兼ねるため
3 事務費	60,000	△ 13,994	46,006	46,006	0	みんなのスポーツ購読料等
1 通信運搬費	20,000	△ 9,740	10,260	10,260	0	切手購入等
2 消耗品費	40,000	△ 4,254	35,746	35,746	0	みんスポ購読料、手提げ袋等
3 負担金	556,500	△ 4,500	552,000	552,000	0	
1 負担金	556,500	△ 4,500	552,000	552,000	0	
1 全国ｽﾎﾟｰﾂ推進委員連合	478,500	△ 4,500	474,000	474,000	0	全国連合負担金40,000円、全国連合個人会員会費434,000円
2 中国地区協議会	73,000	0	73,000	73,000	0	中国地区研修費負担金40,000円、中国地区運営費負担金33,000円
3 県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会	5,000	0	5,000	5,000	0	
4 予備費	213,909	△ 208,299	5,610	5,610	0	
1 予備費	213,909	△ 208,299	5,610	5,610	0	
1 予備費	213,909	△ 208,299	5,610	5,610	0	振込手数料
支 出 合 計	2,504,539	△ 379,661	2,124,878	2,124,878	0	

（収入決算額）		（支出決算額）		（次年度繰越金）
2,485,101	－	2,124,878	＝	360,223

※資料に誤りがありましたので差し替えております。

令和7年度岡山県スポーツ推進委員協議会収支決算書(**特別会計**)

＜収　入＞　　（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	当初予算額	補正見込額	補正後 予算見込額	決算額	差　異	備　　考
1 研修会等	1,423,115	△ 57,531	1,365,584	1,365,584	0	
1 研修会等	1,423,115	△ 57,531	1,365,584	1,365,584	0	
1 中国地区研修会	1,000,000	△ 57,580	942,420	942,420	0	中国地区から戻入
2 県研修会	0	0	0	0	0	
3 預金利息	300	△ 300	0	0	0	
4 前年度繰越額	422,815	0	422,815	422,815	0	
5 その他	0	349	349	349	0	
収 入 合 計	1,423,115	△ 57,531	1,365,584	1,365,584	0	

＜支　出＞　　（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	当初予算額	補正見込額	補正後 予算見込額	決算額	差　異	備　　考
1 研修会等	1,423,115	△ 1,423,115	0	0	0	
1 研修会等	1,423,115	△ 1,423,115	0	0	0	
1 中国地区研修会開催等	0	0	0	0	0	
2 県研修会開催等		0	0	0	0	中国地区と兼ねるため
3 その他			0	0	0	
4 予備費	1,423,115	△ 1,423,115	0	0	0	
支 出 合 計	1,423,115	△ 1,423,115	0	0	0	

（収入決算額）		（支出決算額）		（次年度繰越金額）
1,365,584	－	0	＝	1,365,584

※資料に誤りがありましたので差し替えております。

R8.2.26時点

令和8年度　事業計画（案）

事　業　名		期　日	場　所	備　考
常任理事会		5月下旬	県庁会議室（予定）	
		R9. 2月下旬	県庁会議室（予定）	
理事会		5月下旬	県庁会議室（予定）	
		R9. 2月下旬	県庁会議室（予定）	
組織活性化部会		4月中～下旬	県庁会議室（予定）	
		R9. 1月中～下旬	県庁会議室（予定）	
中国地区スポーツ推進委員協議会会長会		4月10日(金)	島根県出雲市	
		6月27日（土）	島根県出雲市	
中国地区スポーツ推進委員協議会理事会		4月10日(金)	島根県出雲市	
中国地区スポーツ推進委員女性委員会				
令和8年度中国地区スポーツ推進委員研修会		6月27日（土） ～28日（日）	出雲市民会館他	
(公社)全国スポーツ推進委員連合理事会・総会		5月16日（金）	東京都	
		6月13日(金)	東京都	
		R8. 3月上旬	東京都	
令和8年度岡山県スポーツ推進委員初任者研修会		7月18日（土）	和気町総合福祉センター	
令和8年度岡山県スポーツ推進委員研修会		7月18日（土） ～19日（日）	和気町総合福祉センター 山陽ふれあい公園	
支部研修会	備前支部	7月18日（土） ～19日（日）	和気町総合福祉センター 山陽ふれあい公園	県研修会と兼ねる
		未定	未定	スキルアップの会研修会
	備南支部	11月中旬	矢掛町B＆G海洋センター	未定
	備北支部	12月上旬	新見市	未定
	美作支部	11月29日(日)	久米南町	未定
第67回全国スポーツ推進委員研究協議会		11月5日（木） ～6日（金）	群馬県高崎市	
生涯スポーツ・体力つくり全国会議2027		R9. 2月中旬頃	未定	備前支部1名
スポーツ推進委員リーダー養成講習会		R9. 3月上旬頃	東京都	美作支部2名
会報発行（59号）		4月		100部

第４号議案

R8.5.29

令和８年度　収支予算（案）　（一般会計）

＜収　入＞

（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	R7年予算額	R8年予算額	差　異	備　　考
1 会費収入	2,192,500	2,192,500	0	
1 会費収入	2,192,500	2,192,500	0	
1 県会費収入	1,754,000	1,754,000	0	@2,000円×877人
2 全国連合個人会員会費収入	438,500	438,500	0	@500円×877人
2 雑収入	107,150	810,280	703,130	
1 還付金	87,130	90,260	3,130	
1 機関誌還付金	59,650	65,000	5,350	「みんなのスポーツ」令和7年度購読(266冊)売り上げの5%
2 ｽﾎﾟｰﾂ推進委員手帳還付金	27,480	25,260	△ 2,220	2026ｽﾎﾟｰﾂ推進委員手帳 (421冊)*60円
2 雑収入	20,020	720,020	700,000	
1 県研修会助成	0	150,000	150,000	(公社)全国スポーツ推進委員連合から(50,000円)　県特別会計から(100,000円)
2 会報広告料	20,000	20,000	0	スポーツ安全保険(10,000円)、山下体育社(5,000円)、KOHWA印刷(5,000円)
3 県研修会参加費	0	550,000	550,000	参加費(1,000円)、情報交換会費(7,000円)
4 預金利息等	20	20	0	利息
3 前年度繰越収支差額	204,889	360,223	155,334	
1 前年度繰越収支差額	204,889	360,223	155,334	
1 前年度繰越収支差額	204,889	360,223	155,334	
収 入 合 計	2,504,539	3,363,003	858,464	

＜支　出＞

（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	R7年予算額	R8年予算額	差　異	備　　考
1 事業費	896,130	905,100	8,970	
1 事業費	896,130	905,100	8,970	
1 支部活動助成費	463,100	463,100	0	@300円×877人、50,000円×4支部
2 会報印刷費	173,030	132,000	△ 41,030	会報第59号(100部)
3 県研修会	260,000	260,000	0	県表彰、感謝状、メダル・賞状・賞状筒他
4 初任者研修会	0	50,000	50,000	準備、運営
2 管理費	838,000	1,511,000	673,000	
1 旅費	658,000	771,000	113,000	
1 全国ｽﾎﾟｰﾂ推進委員連合関係	178,000	194,000	16,000	全国総会(@60,000×2回)、全国研修会(群馬県70,000+4,000(参加費))
2 中国地区スポーツ推進委員協議会関係	65,000	142,000	77,000	出雲市(@138,000)、中国地区研修会(4000円(参加費))
3 理事会	120,000	120,000	0	2回
4 常任理事会	50,000	50,000	0	2回
5 組織活性化部会	80,000	80,000	0	2回
6 生涯ｽﾎﾟｰﾂ・体力つくり全国会議2023	55,000	60,000	5,000	県(備前支部(1名))、参加費2,000円
7 全国連合ﾘｰﾀﾞｰ養成講習会	110,000	120,000	10,000	美作支部2名　@60,000×2人
8 事務局打ち合わせ	0	5,000	5,000	和気町
2 会議費	120,000	700,000	580,000	
1 理事会	60,000	0	△ 60,000	県庁会議室利用
2 常任理事会	30,000	0	△ 30,000	県庁会議室利用
3 組織活性化部会	30,000	0	△ 30,000	県庁会議室利用
4 県研修会	0	700,000	700,000	参加費＋全国連合助成金＋県負担金＋情報交換会費
3 事務費	60,000	40,000	△ 20,000	
1 通信運搬費	20,000	20,000	0	
2 消耗品費	40,000	20,000	△ 20,000	みんなのスポーツ購読料等
3 負担金	556,500	556,500	0	
1 負担金	556,500	556,500	0	
1 全国ｽﾎﾟｰﾂ推進委員連合	478,500	478,500	0	全国連合負担金40,000円、全国連合個人会員会費438,500円
2 中国地区協議会	73,000	73,000	0	中国地区研修費負担金40,000円、中国地区運営費負担金33,000円
3 県ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会	5,000	5,000	0	
4 予備費	213,909	390,403	176,494	
1 予備費	213,909	390,403	176,494	
1 予備費	213,909	390,403	176,494	
支 出 合 計	2,504,539	3,363,003	858,464	

令和８年度　収支予算書（案）　（特別会計）

＜収　入＞　　（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	R7年予算額	R8年予算額	差　異	備　　考
1 研修会等	1,423,115	1,386,773	△ 36,342	
1 研修会等	1,423,115	1,386,773	△ 36,342	
1 中国地区研修会	1,000,000		△ 1,000,000	
2 県研修会	0		0	
3 預金利息	300		△ 300	
4 前年度繰越額	422,815	1,386,773	963,958	
5 その他	0		0	
収 入 合 計	1,423,115	1,386,773	△ 36,342	

＜支　出＞　　（単位:円）

勘定科目 大科目 中科目 小科目	R7年予算額	R8年予算額	差　異	備　　考
1 研修会等	1,423,115	1,386,773	1,386,773	
1 研修会等	0	1,386,773	1,386,773	
1 中国地区研修会開催等	0	0	0	
2 県研修会開催等	0	100,000	100,000	県研修会助成金
3 その他	0		0	
4 予備費	0	1,286,773	1,286,773	
支 出 合 計	0	1,386,773	△ 1,386,773	

〈 M E M O 〉

令和８年度　岡山県生涯スポーツ研究大会兼岡山県スポーツ推進委員研修会
開　催　要　項（案）

１　趣　旨　　生涯スポーツの一層の振興・充実を図るため、スポーツ推進委員等生涯スポーツ関係者が地域のスポーツ振興に関する諸問題について研究・協議するとともに、専門知識や実技について研修することで、指導者の資質向上に資する。

２　主　催　　岡山県　岡山県スポーツ推進委員協議会
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合

３　主　管　　岡山県スポーツ推進委員協議会備前支部
和気町スポーツ推進委員会　赤磐市スポーツ推進委員会

４　後　援　　(申請予定)和気町、赤磐市

５　期　日　　令和８年７月１８日（土)・１９日（日）

６　会　場　　【全体会場】　和気町総合福祉センター
所在地：和気郡和気町尺所 555　☎0869-93-2002
【実技会場】　山陽ふれあい公園　総合体育館
所在地：赤磐市正崎 1368　☎086-955-4432
【情報交換会場】　和気鵜飼谷温泉
所在地：和気郡和気町益原 666-1　☎0869-92-9001

７　参加対象者
（１）スポーツ推進委員
（２）県・市町村生涯スポーツ担当者
（３）市町村教育委員会が推薦する生涯スポーツ関係者

８　内容
【第１日目】
＜アトラクション＞『和太鼓演奏』　発表団体：清麻呂太鼓
（１）令和８年度岡山県スポーツ推進委員協議会表彰式
（２）講演
演　題：「未定」
講　師：金山 隼樹　氏（ファジアーノ岡山クラブコミュニケーター)
（３）実践発表　※２団体の発表を調整中
①　題　名：「未定」　発表者：○○○○
②　題　名：「未定」　発表者：●●●●
（４）情報提供・連絡事項

【第２日目】

（５）実技研修

種　目：「空き缶積み上げ」、「パラシュット」

講　師：赤磐市スポーツ推進委員

9　参加経費（１人あたりの経費）

□参加費　１，０００円　　□情報交換会費　６～７，０００円で調整中

10　日程

第１日目：７月１８日（土）		第２日目：７月１９日（日）	
【　全体会　】		【　実技研修会　】	
会場：和気町総合福祉センター		会場：山陽ふれあい公園（総合体育館）	
１３：００～１３：３０	受付	９：００～９：３０	受付
１３：３０～１３：５０	アトラクション	９：３０～９：４０	開会式
１４：００～１４：４０	開会式・表彰式	９：４０～１１：４０	実技研修
１４：５０～１６：１０	講演	１１：５０～１２：００	閉会式
１６：２０～１６：５０	実践発表	解散	
１７：００～１７：１０	情報提供・連絡事項		
解散・移動（移動時間約５分、２．８ｋｍ）			
【　情報交換会　】			
会場：和気鵜飼谷温泉			
１８：３０～２０：３０	情報交換会		

11　参加申込み

（１）申込み方法

①　別紙の申込様式にご記入の上、県事務局まで送付ください。

【申込先・問い合わせ先】

岡山市北区内山下２－４－６
岡山県環境文化部スポーツ振興課内
岡山県スポーツ推進委員協議会事務局　あて
TEL（０８６）２２６－７４６７
Mail　sposui@pref.okayama.lg.jp

※申込期限：令和８年６月１０日（水）必着

②　参加経費は、各市町村で取りまとめの上、令和８年６月１０日（水）までに下記口座へお振込みをお願いします。**お振込み後の返金はできませんで、ご了承ください。**

銀行名　　中国銀行　県庁支店
口座番号　普通　１２２０４３６
口座名義　岡山県スポーツ推進委員協議会
　　会長　赤木　弘蔵（オカヤマケンスポーツスイシンイインキョウギカイ）

（２）宿泊の申込みについて

情報交換会後に宿泊できるよう和気鵜飼谷温泉のお部屋を４０名分確保しております。宿泊を希望される場合には、研修会参加申込み時に、別紙の申込様式へご記入ください。また、情報交換会に参加されない方は、恐れ入りますが、各自で手配ください。

12　留意事項

（１）表彰について

①　被表彰者は、出席確認のため、当日の受付は早めにお済ませください。

②　被表彰者は、出席者のみ所定の場所に整列してください。なお、出席された被表彰者の方のみのお名前を読み上げさせていただきますので、予めご了承ください。

（２）交通機関について

公共交通機関をご利用いただくか、自家用車等をご利用の際には、駐車場台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。

（３）１日目の昼食は、済ませてご参加ください。

（４）２日目の実技研修について

①　飲み物やタオル、屋内用シューズ等は各自ご持参ください。

②　実技会場への入館は９時から可能となります。それまでは入館できませんので、予めご了承ください。

（申込様式）

令和8年度岡山県生涯スポーツ研究大会 兼 岡山県スポーツ推進委員研修会

参　加　申　込　書（案）

岡山県環境文化部スポーツ振興課長　　殿
岡山県スポーツ推進委員協議会会長　　殿

次のとおり申し込みます。

市町村名			振込予定日	
所在地				
電話番号			FAX	
申込責任者	職 名		氏　名	

番号	フリガナ 氏　名	性別	合　計　金　額	1日目 7月18日（土） 初任研	表彰式	講演	実践発表等	2日目 7月19日（日） 実技研修	情報交換会	備　考
例	岡山（オカヤマ）　一郎（イチロウ）	男		○	○	○	○	○	○	R8　表彰状受賞者
例	岡山（オカヤマ）　花子（ハナコ）	女		○	○	○	○	○	○	組織活性化部員
1			**参加費**							
2			1,000円							
3			× 　人 ＝ **0 円**							
4			**弁当代**							
5			円 お茶あり							
6			× 　人 ＝ **0 円**							
7			うち組織活性化部員 　人							
8			**情報交換会費**							
9			7,000円							
10			× 　人 ＝ **0 円**							
	計　人（男　人，女　人）		**合計 0 円**	**人**	**人**	**人**	**人**	**人**	**人**	

※参加者合計人数と男女別人数を記入してください。
※車を御利用の際には、駐車場の台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。
※令和8年度の県表彰受賞者の方がおられましたら、備考欄に「R8表彰状、R6感謝状もしくはR8県理事表彰受賞者」と記入してください。
※組織活性化部員の方で初任者研修会の役員として参加される方は、備考欄に「組織活性化部員」と記入してください。

【来場方法】来場方法に☑を入力してください。あわせて、台数の入力もお願いします。
☐ 公共交通機関　☐ 乗用車　　台　☐ マイクロバス　　台　☐ 貸切バス（ 大型　　台　　台　中型　　台　小型　　台 ）

令和８年度岡山県スポーツ推進委員初任者研修会開催要項

１　趣　旨　　スポーツ推進委員初任者が職務に対する認識を深め、地域スポーツ振興に必要な知識及び技能について研修し、資質の向上を図る。

２　主　催　　岡山県　岡山県スポーツ推進委員協議会

３　日　時　　令和８年７月１８日（土）　９：３０～１１：５０（予定）

４　会　場　　**和気町総合福祉センター**　会議室

５　対　象　　スポーツ推進委員歴**５年未満**の者と希望者及び市町村担当者

６　日　程

9:30	～		受付
9:50	～		開講式
9:55	～	10:15	講義
10:20	～	10:40	報告
10:45	～	11:45	意見交換会（グループワーク）
11:45	～		閉講式

７　指導者

○講義
　岡山県スポーツ推進委員協議会　会長　赤木　弘蔵
○報告
　リーダー養成講習会参加者
○意見交換会
　各支部組織活性化部員他

８　参加申込

（１）申込み方法

「令和８年度岡山県生涯スポーツ研究大会兼岡山県スポーツ推進委員研修会　参加申込書」に、初任者研修参加者を取りまとめ、メールにて返信願います。
※県研修会申込書に記入

（２）申込先

〒700－8570　岡山市北区内山下２－４－６
岡山県スポーツ推進委員協議会事務局　川藤　あて
TEL：086－226－7467　FAX：086－225－0260
E-mail：keiichi_kawafuji@pref.okayama.lg.jp

（３）参加料
　　無料

９　携行品

・筆記用具
・飲み物

１０　その他

・別紙参加申込書にて**令和８年６月１０日（水）**までに申し込んでください。
　（県研修会申込締切と同日）
・**スポーツ推進委員歴５年未満**の方は受講するよう努めてください。
・組織活性化部員の弁当代は県事務局が負担します。

各　種　大　会　予　定（案）

	2026年度（R8）	2027年度（R9）	2028年度（R10）	2029年度（R11）	2030年度（R12）	2031年度（R13）	2032年度（R14）
岡山県生涯スポーツ研究大会兼岡山県スポーツ推進委員研修会	備　前　支　部 7月18日（土） ～7月19日（日） （和気町・赤磐市）	美　作　支　部	備　北　支　部	備　南　支　部	備　前　支　部	美　作　支　部	備　北　支　部
中国地区スポーツ推進委員研修会	島　根　県 6月27日（土） ～6月28日（日） 出雲市	鳥　取　県 （備北）	山　口　県 （美作）	広　島　県	岡　山　県 （備前）	島　根　県	鳥　取　県 （備南）
全国スポーツ推進委員研究協議会	群　馬　県 11月5（木） ～11月6日（金） 高崎市	島根県（予定）	奈良県（予定）	山梨県（予定）	沖縄県（予定）	鳥取県（予定）	三重県（予定）
生涯スポーツ・体力つくり全国会議	（備前）	（備南）	（美作）	（備北）	（備前）	（備南）	（美作）
スポーツ推進委員リーダー養成講習会	東　京　都 （美作）	東　京　都 （備南）	東　京　都 （備前）	東　京　都 （備北）	東　京　都 （美作）	東　京　都 （備南）	東　京　都 （備前）
国民スポーツ大会	青　森　県	宮　崎　県	長　野　県	群　馬　県	島　根　県	奈　良　県	山　梨　県
その他	全国中学校体育大会						

中国地区スポーツ推進委員研修会実践発表県

年度	開催県	発表県		備　　考
2025 (R7)	岡山県	第１発表者	岡山県	
		第２発表者	山口県	
		第３発表者	鳥取県	
2026 (R8)	島根県	第１発表者	島根県	
		第２発表者	広島県	
		第３発表者	山口県	
2027 (R9)	鳥取県	第１発表者	鳥取県	全国スポーツ推進委員研修会 島根県開催（予定）
		第２発表者	岡山県	
		第３発表者	島根県	
2028 (R10)	山口県	第１発表者	山口県	
		第２発表者	広島県	
		第３発表者	岡山県	
2029 (R11)	広島県	第１発表者	広島県	
		第２発表者	島根県	
		第３発表者	鳥取県	
2030 (R12)	岡山県	第１発表者	岡山県	
		第２発表者	山口県	
		第３発表者	鳥取県	
2031 (R13)	島根県	第１発表者	島根県	全国スポーツ推進委員研修会 **鳥取県開催（予定）**
		第２発表者	広島県	
		第３発表者	山口県	
2032 (R14)	鳥取県	第１発表者	鳥取県	
		第２発表者	岡山県	
		第３発表者	島根県	

開催県が，提案者となり，第１発表者となる。

山口県→岡山県→島根県→鳥取県→広島県の順番で３県ずつ。

（別　紙）　　支部名（　　）

令和８・９年度岡山県スポーツ推進委員協議会理事選任者名簿

役　職	ふりがな 名　　前	現　　住　　所	電話番号（携帯番号） メールアドレス
副会長 支部会長		〒	－　　－
理　事 （常任理事）		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－

令和８・９年度岡山県スポーツ推進委員協議会監事推薦評議員名簿

役　職	ふりがな 名　　前	現　　住　　所	電話番号（携帯番号） メールアドレス
監　事		〒	－　　－

令和８・９年度岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会各支部代表者選任者名簿

役　職	ふりがな 名　　前	現　　住　　所	電話番号（携帯番号） メールアドレス
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－

※２名以上女性スポーツ推進委員とする。（岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会規約施行規則第２条関係）

※電話番号は、日中連絡が取れる番号を御記入ください。
※メールアドレスは、可能な限り御記入ください。

（別　紙）　　支部名（　　）

令和８・９年度岡山県スポーツ推進委員協議会理事選任者名簿

役　職	ふりがな 名　　前	現　　住　　所	電話番号（携帯番号） メールアドレス
副会長 支部会長		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－
理　事		〒	－　　－

令和８・９年度岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会各支部代表者選任者名簿

役　職	ふりがな 名　　前	現　　住　　所	電話番号（携帯番号） メールアドレス
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－
委　員		〒	－　　－

※２名以上女性スポーツ推進委員とする。（岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会規約施行規則第２条関係）

※電話番号は、日中連絡が取れる番号を御記入ください。
※メールアドレスは、可能な限り御記入ください。

岡山県スポーツ推進委員協議会規約

（名　　称）

第１条　この会は、岡山県スポーツ推進委員協議会（以下「本会」という。）と称する。

（事　務　局）

第２条　本会の事務局を、岡山県環境文化部スポーツ振興課内に置く。

（目　　的）

第３条　本会は、スポーツ推進委員相互の協力体制を確立して資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの普及・振興に関する事業を行い、もって、県民スポーツの発展に寄与することを目的とする。

（事　　業）

第４条　本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) スポーツ推進委員及び地域スポーツ指導者の資質向上に関する研修会、講習会、協議会等の開催

(2) スポーツ教室、スポーツテスト、その他地域スポーツの振興に関する事業

(3) 地域スポーツ関係団体との連絡・調整及び協力

(4) 地域スポーツに関する調査研究

(5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

（会　　員）

第５条　本会の会員は、各市町村教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和３１年法律第１６２号）第２３条第１項の条例の定めるところによりその長がスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）を管理し、及び執行することとされた地方公共団体にあたっては、その長）が委嘱するスポーツ推進委員をもって組織する。

（役　　員）

第６条　本会に次の役員を置く。

会長	１名
副会長	５名
理事長	１名
副理事長	１名
常任理事	若干名
理事	３５名以上４５名以内
監事	２名

（役員の選任）

第７条　理事は、第１６条第２項に定める支部評議員会（以下「評議員会」という。）において選任された者及び別に定める者をもって充てる。

２　会長、理事長、副理事長は、常任理事会において推挙され、理事会の承認を得る。

３　副会長は、各支部会長及び別に定める者をもって充てる。

４　常任理事は、別に定める者をもって充てる。

５　監事は、理事会において第１６条第１項に定める評議員のうちから選任するが、理事を兼ねることはできない。また、会長の所属する支部以外の支部から２名選出する。

（役員等の職務）
第８条　会長は、本会の業務を総理し、本会を代表する。
２　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。
３　理事長は、会長を補佐し、理事会の議決に基づいて日常の業務に従事する。
４　副理事長は、理事長を補佐する。
５　常任理事は、常任理事会に出席し、審議する。
６　理事は、理事会を組織して、理事会の議決に基づいて、本会の業務を執行する。
７　監事は、本会の業務を監査し、理事会に報告する。
（役員の任期）
第９条　役員の任期は、２年とし再任を妨げない。
２　補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
３　役員は、その任期満了後においても後任者が就任するまでは、引き続いてその職務を行う。
（会　　議）
第 10 条　本会に次の会議を置く。
(1) 理事会
(2) 常任理事会
（理　事　会）
第 11 条　理事会は、会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事及び理事をもって構成する。
２　理事会は、会長が招集し、会長が議長となり、次の事項を審議し、議決する。
(1) 本会運営の基本方針に関すること。
(2) 規約の改廃に関すること。
(3) 予算及び決算に関すること。
(4) 事業計画及び事業報告に関すること。
(5) その他本会の目的達成に必要な事項に関すること。
３　理事会の議事は、この規約に特別の定めがある場合を除いて、出席した構成員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
４　前項の規定にかかわらず、やむを得ない事由により理事会が開催できない場合は、書面又は電磁的記録による構成員の過半数の同意をもって、理事会の議決があったものとする。
（常任理事会）
第 12 条　常任理事会は、会長、副会長、理事長、副理事長及び常任理事をもって構成する。
２　常任理事会は、会長が招集し、会長が議長となり、次の事項を審議し、議決する。
(1) 理事会から委任された事項
(2) その他会長が必要と認める事項
３　常任理事会の議決については、前条第３項の規定を準用する。
（名誉会長及び顧問）
第 13 条　本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。
２　名誉会長は、理事会の推薦により、会長が委嘱する。
３　顧問は、会長が委嘱する。
４　名誉会長及び顧問は、会長の諮問に応じ、会長に対して意見を述べることができる。

５　名誉会長及び顧問は、無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払をすることができる。

（部　　会）

第 14 条　本会に組織活性化部会を置くことができる。

２　事業遂行上必要と認めた場合、他に部員若干名で構成する部会を設けることができ、名称、所掌事務及び組織その他必要な事項は、理事会の議決を経て会長が定める。

（支　　部）

第 15 条　本会に、支部を置き、その名称及び区域は次のとおりとする。

名　　称	区　　域
備　前　支　部	岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町（７市町）
備　南　支　部	倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町（８市町）
備　北　支　部	高梁市、新見市（２市）
美　作　支　部	津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、美咲町、久米南町（１０市町村）

２ 各支部の規程は本会の規約に準じて定める。

（支部評議員）

第 16 条　支部に評議員を置くこととし、各市町村の会員の互選により若干名を選任する。

２　評議員は、支部ごとに支部評議員会を組織して、本会の事業遂行に関する事項について協議する。

（支部会長等）

第 17 条　支部に、支部会長１名、支部副会長若干名及び支部監事２名を置く。

２　支部会長及び支部副会長は、評議員会において選任する。

３　支部監事は、評議員会において選任する。

４　支部会長、支部副会長及び支部監事の職務については第８条第１項、第２項及び第７項の規定をそれぞれ準用する。

（会　　計）

第 18 条　本会の事業遂行に要する経費は、会費、補助金、寄附金その他の収入をもって充てる。

２　本会の会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年の３月３１日に終る。

（規約の変更）

第 19 条　この規約の変更は、理事会において総理事の３分の２以上の賛成を必要とする。

（委　　任）

第 20 条　この規約の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附　　則

本規約は、昭和５７年４月　１日から施行する。

昭和６２年３月２３日一部改訂
平成　元年５月２３日一部改訂
平成　２年３月１５日一部改訂
平成　３年３月　４日一部改訂
平成　９年５月　８日一部改訂
平成１１年２月２４日一部改訂
平成１２年４月　１日一部改訂（スポーツ振興法一部改訂に伴い）
平成１３年２月２７日一部改訂
平成１７年４月　１日一部改訂（教育事務所の統合に伴い）
平成１８年４月　１日一部改訂（スポーツ振興課移管に伴い）
平成１９年２月１６日一部改訂
平成２１年２月２５日一部改訂
平成２２年５月１１日一部改訂（組織再編に伴い）
平成２４年２月２４日一部改訂（スポーツ基本法の制定に伴い）
令和　２年４月　１日一部改訂
令和　３年２月２２日一部改訂
令和　６年２月２９日一部改訂（組織改編に伴い）

岡山県スポーツ推進委員協議会規約施行細則

（趣　　旨）

第１条　この細則は、岡山県スポーツ推進委員協議会規約（以下「規約」という。）第２０条の規定に基づき、規約第７条の規定による理事の選任等について必要な事項を定めるものとする。

（各支部及び部会における理事の選任）

第２条　各市町村から理事を１名選出することができ、各支部の理事のうち１名以上は女性とする。

２　理事を選出できない市町村は、各支部の裁量で該当支部内の市町村から補充することができる。

３　　会員の数が５０名を超える市町村からは、第１項の規定により選任する理事のほか会員５０名につき理事１名を選任できる。（別表参照）

４　規約第７条第１項に定める別に定める者は、次の者とする。

(1) 会長が選任された支部から別に選任された者１名

(2) 組織活性化部長又は、副部長のいずれかの１名

(3) 会長が指名する関係行政機関の代表者及び学識経験者

５　規約第７条第３項に定める別に定める者は、組織活性化部会長又は、副部長の女性部員のいずれかの１名とする。

６　規約第７条第４項に定める別に定める者は、次の者とする。

(1) 岡山市と倉敷市役員から選出された者各１名

(2) 組織活性化部長又は、副部長のいずれかの１名

（会　　費）

第３条　会費は、スポーツ推進委員１人当たり、年額２，０００円とする。

（細則の変更）

第４条　この細則の変更は、理事会において総理事の３分の２以上の賛成を必要とする。

附　　則

本細則は、平成１１年２月２４日から施行する。

平成１８年２月　８日一部改訂

平成２４年２月２４日一部改訂（スポーツ基本法の制定に伴い）

令和　２年４月　１日一部改訂

令和　３年２月２２日一部改訂

令和　６年２月２９日一部改訂（組織改編に伴い）

（別表）

スポーツ推進委員数	１～５０人	５１～１００人	１０１～１５０人	１５１～２００人	２０１人～
理事選出数	１人	２人	３人	４人	５人

岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会規約

（設　　置）
第１条　岡山県スポーツ推進委員協議会規約第１４条により、岡山県スポーツ推進委員協議会に岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会（以下「部会」という。）を設置する。
（目　　的）
第２条　この部会は、岡山県スポーツ推進委員協議会の事業の充実並びにスポーツ推進委員の資質の向上及び活動の活性化に資する方策等を研究協議することを目的とする。
（構　　成）
第３条　部会は、スポーツ推進委員のうち各支部から推薦を受けた者及び理事会の議決を経て会長が委嘱した者をもって構成する。
（役　　員）
第４条　部会に部長１名、副部長２名を置く。
２　部長は、部会を代表し、会務を掌理する。
３　副部長は、部長を補佐し、部長が職務を遂行できない場合は、その職務を代行する。
（役員の選任）
第５条　部長及び副部長は、部員のうちから互選し、会長が委嘱する。
（任　　期）
第６条　部員及び役員の任期は、２年とする。ただし再任は妨げない。
２　補欠または増員により選任された部員の任期は、前任者の任期とする。
３　部員は、その任期満了後においても、後任の就任までその職を行う。
（部　　会）
第７条　この部会は随時開催するものとし、部長が召集して議長となる。
２　この部会は、部員の過半数が出席しなければ、議決することはできない。ただし、部員の出席及び委任状を合わせて過半数に達していれば、議決することができる。
３　この部会の議事は、出席部員の過半数で決し、可否同数のときは、議長が決定する。
４　部長は、決議した内容について常任理事会へ諮ることとする。
（そ　の　他）
第８条　この規約に定めるもののほか必要な事項は別に定める。

附　　則

この規約は、令和　６年４月　１日から施行する。

岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会規約施行細則

（趣　　旨）

第１条　この細則は、岡山県スポーツ推進委員協議会組織活性化部会規約第８条の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

（構成部員）

第２条　部員については、各支部に、県及び市町村協議会の中核を担う資質をもつ委員４名を推薦する。

２　各支部が推薦する委員のうち、２名以上は女性とする。

３　会長は、４名を推薦することができる。

４　部長は１名、副部長は２名で構成し、その内２名以上は女性とする。

（研究協議事項）

第３条　本部会は、次の事項を研究協議することとする。

(1) 岡山県スポーツ推進委員研修会の内容に関すること。

(2) 初任者研修会や専門的な勉強会等の開催に関すること。

(3) ファミリー健康体力測定事業の実施に関すること。

(4) 各地域における有益な取組事例の情報発信に関すること。

(5) 地域住民のスポーツ実施率向上に関すること。

(6) その他、スポーツ推進委員の資質向上に関すること。

附　　則

本細則は、令和　６年４月　１日から施行する。

秋の褒章　地域の発展に貢献

2025年の「秋の褒章」が2日付で発表された。それぞれの分野で努力を重ね、地域や社会の発展に貢献したエリアの受章者たち。喜びをかみしめつつ、さらなる精進を誓った。（3面関連）

製鉄一筋の名工　人材育成にも力



〈黄綬褒章〉
JFEスチール西日本製鉄所倉敷地区製鉄部主任部員
前田和彦さん(62)
倉敷市連島町連島

銑部門一筋で昨年、現代の名工に選ばれた。自らの作業を伝えるため手順書を作成し、人材育成にも注力する。「高炉の状態は原料や天候で変わり、時々で適切な判断が求められる。仕事が好きだからこそ変化に敏感になれた」と語る。

前身の川崎製鉄に1981年入社。高炉で鉄鉱石を溶かし鋼の原料・銑鉄を取り出す製

スポーツの普及発展に取り組む



〈藍綬褒章〉
県スポーツ推進委員協議会長
赤木弘蔵さん(73)
新見市上熊谷

会社経営の合間を縫って、新見市の体育指導委員などとして50年近くスポーツの普及・発展に取り組んだ。2012年に会長に就き、推進委員の意識改革と資質向上に努める。

新型コロナウイルス禍の際には、自宅でできる運動の周知を図った。「人の役に立てることが何よりうれしい。今後も若手育成に力を注ぐ」と意気込む。

更生をサポート　頑張る姿に喜び



〈藍綬褒章〉
保護司
奥池静雄さん(75)
玉野市日比

「一人の人間として少年らと向き合い『ルールを守る』『うそはつかない』ことを意識させてきた」。1993年に保護司になってから、約30人の更生をサポートしてきた。

受け持った少年が企業の社長になるなど、社会復帰し頑張る姿を見聞きし「普通に働き、生活していることが一番の喜び。これからも続けたい」と話す。

団員の和大切に　火災や災害対応



〈藍綬褒章〉
和気町消防団副団長
菊井隆さん(58)
岡山県和気町田原上

1986年1月入団。高校3年の冬で半ば父の強制だったが、火災、災害、捜索といった現場を重ねてやりがいに目覚めた。2017年に副団長に就任した。

「一つの方向を目指すため、団員の和が大事」が信条。特に若手の思いをくみ取ろうと心がける。「地域から『消防団がないとおえん』と言ってもらえるよう活動を続けたい」と話す。

行政との橋渡し　住職の傍ら27年



〈藍綬褒章〉
民生・児童委員
雲井大智さん(76)
岡山県里庄町里見

「住民が自身で解決できない悩みに自然体で耳を傾け、行政との橋渡し役に徹しただけ」。住職の傍ら1998年から27年間続けた活動を振り返る。

生活困窮家庭や不登校児童の励ましなど、相談は絶え間なかったが、今月を最後に退く。「今後は高齢独居世帯も増える。地域の安全安心を担ってほしい」と後進に期待する。

子は地域の未来　非行防止に尽力



〈藍綬褒章〉
元新見署少年警察協助員連絡会長
小林征弘さん(79)
新見市井倉

会社勤めの傍ら1989年に少年警察協助員となり、少年の非行防止に尽力。2005年から13年間、連絡会長を務めた。退任後も2年間、栄誉協助員として活動した。「子どもは地域の未来。大切に守り育てていかなければ」と話す。

現在は井倉地区防犯組合連合会長。犯罪のない地域づくりに力を注ぐ。

寄り添い声かけ　非行少年ら導く



〈藍綬褒章〉
保護司
宮寺史明さん(75)
岡山県早島町若宮

倉敷市で書店を営みながら1993年に保護司になり、2010年の閉店後も活動を続ける。非行少年らに寄り添い時に厳しい言葉をかける。「彼らを正しい進路に導く役割は最高のボランティア」

昨年5月に保護司が殺害される事件が滋賀県で発生。「担い手確保のためにも安心して活動できる制度づくりが必須だ」と訴える。

受章者

（氏名、年齢、現職か経歴、在住市町村か都道府県の順。敬称略）

前田和彦62JFEスチール西日本製鉄所倉敷地区製鉄部主任部員　倉敷

▽藍綬褒章（9人）
赤木弘蔵73県スポーツ推進委員協議会長　新見
雲井大智76民生・児童委員　里庄
小林征弘79元新見警察署少年警察協助員連絡会長　新見
冨山敬介66中国税理士会県支部連合会長　岡山
和気町消防団副団長　和気
菊井隆58
宮寺史明75教諭　岡山
吉岡博73　倉敷
◆岡山県外居住者
▽黄綬褒章（1人）
大鎌明友不動産代表取締役
▽藍綬褒章（2人）